

## 平成29年度 事業報告書

### 第1 社会福祉事業

#### 1 法人運営事業

##### (1) 法人運営

ア 平成29年度理事会、評議員選任・解任委員会、評議員会等開催状況

月 日	会議名
5月8日	法人監査
5月15日	第1回正副会長会議
5月29日	第1回理事会
6月12日	第2回正副会長会、第1回感謝状贈呈式
6月19日	第1回評議員会、第2回理事会
平成30年 2月5日	第3回正副会長会議
平成30年 2月16日	第4回正副会長会、第3回理事会
2月26日	第2回評議員会
3月7日	第5回正副会長会
3月20日	第4回理事会
3月23日	第1回評議員選任・解任委員会
3月29日	第3回評議員会

##### イ 会員の募集結果

7月に会員募集を行いました。会費の5割は各支会に地域福祉事業費として助成し、残りの5割は市全体の地域福祉推進のために活用しました。

会員の募集結果は、次のとおりです。

	口数	金額（円）
一般会員	6,460	3,238,561
特別会員	29	29,000
法人会員	69	203,500
合 計		3,471,061

ウ 啓発事業（一般募金配分金事業・歳末たすけあい募金配分金事業）

広報編集委員会を開催し、広報紙「岩倉みんなのふくし」を年4回（6月1日、9月1日、12月1日、3月1日）発行し、市内全戸に配布しました。

視覚障害者には、音訳CDをボランティア団体「岩倉市音訳の会あめんぼ」の協力を得て作成しました。

エ 職員人材育成事業

職員の資質向上を図るため、研修会に参加しました。

参加結果は、次のとおりです。

(単位：人)

研 修 名	参加者数	主 催
雇用管理改善セミナー	1	愛知労働局
社会福祉法人運営セミナー	2	愛知県社会福祉協議会
社会福祉事業者による苦情解決制度推進委員会	1	愛知県社会福祉協議会
生活福祉資金貸付相談員実務研修	1	愛知県社会福祉協議会
市町村地域福祉等担当職員専門研修	1	愛知県社会福祉協議会
生活支援コーディネーターフォローアップ研修	1	愛知県
コミュニティソーシャルワーカーフォローアップ研修	1	愛知県社会福祉協議会
認知症介護基礎研修	1	愛知県介護福祉士会
同行援護研修	1	(株)福祉の里
認知症疾患医療センター専門員研修	1	あさひが丘ホスピタル
認知症初期集中支援チーム活動推進研修	1	国立長寿医療研究センター
認知症地域支援推進員ネットワーク会議	1	愛知県
認知症相談員資質向上研修	1	認知症の人と家族の会 愛知県支部
生活困窮者等の支援担当者のための自殺対策研修	1	江南保健所
高齢者の消費者被害に関する勉強会	1	愛知県弁護士会
地域包括支援センター職員課題別研修	1	長寿社会開発センター
新しい総合事業全体研修	1	東海北陸厚生局、愛知県
高齢者虐待防止・対応に向けた人材育成研修	1	愛知県社会福祉士会
介護予防従事者研修	1	愛知県国民健康保険団 体連合会

## オ 福祉サービス苦情解決事業

福祉サービスを提供する事業者として、利用者からの苦情の適切な解決に努めるため、平成14年6月に福祉サービスに関する苦情解決規程を制定しました。

また、平成15年2月には苦情解決に社会性や公平性を確保するため第三者委員を設置しました。

平成29年度の実績はありませんでした。

## (2) 献血事業

献血の増進を図るため、ポスターの掲示やチラシの配布、本会及び岩倉市広報等によるPR活動を実施し、地域及び職域の協力を得て、延べ15会場で献血を実施しました。

実績は次のとおりです。

区分	実施日	会場	受付数 (人)	献血者数 (人)		否数 (人)	総採血量 (ℓ)
				200ml	400ml		
地域	4月1日 (土)	八剣憩いの広場 (桜まつり)	43	5	30	8	13.0
	7月2日 (日)	ユニー株式会社ピアゴ八剣店	70	2	61	7	24.8
	11月11日 (土)	岩倉市総合体育文化センター (ふれ愛まつり)	70	2	64	4	26.0
	11月12日 (日)		93	2	79	12	32.0
	平成30年 1月4日 (木)	ユニー株式会社ピアゴ八剣店	43	0	39	4	15.6
	2月10日 (土)	ユニー株式会社アピタ岩倉店	49	2	35	12	14.4
小計(A)			368	13	308	47	125.8
職域	5月31日 (水)	岩倉市役所	65	2	48	15	19.6
	6月23日 (金)	ミヨシ油脂株式会社 名古屋工場	28	4	18	6	8.0
	9月27日 (水)	岩倉市役所	57	2	47	8	19.2
	平成30年 1月24日 (水)	石塚硝子株式会社 岩倉工場	78	7	62	9	26.2
	1月26日 (金)	ミヨシ油脂株式会社 名古屋工場	25	3	19	3	8.2
	1月31日 (水)	岩倉市役所	46	1	41	4	16.6
	2月22日 (木)	岩倉市消防署	9	0	8	1	3.2
	3月6日 (火)	医療法人知邑舎岩倉病院	22	1	18	3	7.4
	3月8日 (木)	中部電力株式会社 岩倉電力センター	19	2	14	3	6.0
小計(B)			349	22	275	52	114.4
合計(A)+(B)			717	35	583	99	240.2

また、献血の実施にあたり、下記団体等のご協力をいただきました。

団体名等	協力内容
各区	ポスターの掲示及びチラシの回覧
岩倉ライオンズクラブ	桜まつり及びふれ愛まつりの献血実施時に広報活動及び献血者への記念品(洗剤)の寄贈
岩倉市婦人会（日本赤十字社愛知県支部岩倉市赤十字奉仕団）	献血実施時の受付、広報活動
愛知さくらライオンズクラブ	桜まつりの献血実施時に広報活動（チラシの配布等）
日本マクドナルド株式会社岩倉店	献血者への記念品（マックフライポテト引換券）の寄贈

## 2 地域福祉活動事業

### (1) 支会活動事業

#### ア 支会活動推進委員会

支会における地域住民の主体的な福祉活動が円滑に実施されるよう、各支会長・副支会長をはじめ関係者による支会活動推進委員会を開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

開催日	主な議題
5月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長、副委員長の選出について</li> <li>・平成29年度各支会活動事業計画について</li> <li>・各種助成金について</li> </ul>
平成30年 3月30日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度各支会活動報告及び情報交換</li> <li>・平成30年度支会活動計画（案）について</li> </ul>

#### イ 支会事業

各支会において、地域の実情に合わせた独自の福祉事業を推進しました。

また、支会ごとに、主に高齢者を対象にしたふれあい・いきいきサロンが実施されました。

事業内容は、次のとおりです。

支会	事業内容	時期
北支会	80歳の集い	9月
	寝たきり高齢者友愛訪問・敬老祝品贈呈	9月
	ご近所のおじいちゃん・おばあちゃんと遊ぶ会	9月
	古い道具と昔の暮らし	10月
	重度障害者・ひとり暮らし高齢者友愛訪問	12月
	縄ない体験	12月
	餅つき体験（ふれあい・いきいきサロン）	1月
	新入学児童祝品贈呈	3月
上支会	本町(上市場・北口・門前)ふれあい・いきいきサロン	4、10月
	西市町・新柳町・新柳町1区ふれあい・いきいきサロン	5、10月
	泉町ふれあい・いきいきサロン	4、10、11月
	鈴井町ふれあい・いきいきサロン	4、12月
	80歳の集い	9月
中支会	あいさつ運動	毎月
	新入学児童へ祝品贈呈	4月
	児童遊園・通学路の安全点検パトロール	5月
	ふれあい昼食会	6月
	ボランティアによる演芸兼80歳の集い（ふれあい・いきいきサロン）	9月
わら細工（ふれあい・いきいきサロン）	12月	
下支会	新入学児童へ祝品贈呈	4月
	見学交流会	6月
	区盆踊りへの出店	7月
	ふれあい昼食会（80歳以上）	10月
	居宅重度障害者訪問	12月
	さわやか健康体操（ふれあい・いきいきサロン）	毎月
	おしゃべりサロン（ふれあい・いきいきサロン）	隔月奇数月
団地支会	ふれあい見学会	6月
	ふれあい茶話会（ふれあい・いきいきサロン）	7月
	見守りサポート隊情報交換会	2月
	ふれあいランチ倶楽部	2月
	新入学児童祝品贈呈	2月
西支会	新入学児童・生徒への祝品贈呈	4月
	ふれあい昼食会	5、10月
	80歳の集い	9月
	苗植え・収穫祭（ふれあい・いきいきサロン）	9、11月
	もちつき会	1月
南支会	ひとり暮らし高齢者ふれあい昼食会	5月
	大型紙芝居	7月
	みなみ悠々サロン（ふれあい・いきいきサロン）	10月
	しめ縄づくり	11月
	新入学児童への祝品贈呈	3月

#### ウ 使用済み切手等の収集活動

支会を通じた地域の回覧板による収集と、岩倉郵便局及びふれあいセンターに回収箱を設置し、使用済み切手等を収集しました。

収集した使用済み切手等は、ボランティア団体「ラッコの会」の整理を経て、障害者の理解啓発の資金等として活用されています。

使用済み切手の収集実績は、15.2kgでした。

#### (2) 福祉機器貸出事業

	貸出し延べ件数(件)	平成29年度末所有数(台)
車いす(6台購入) (1台寄付)	257	59

\* 件数は3か月を1件として集計。

### 3 地域福祉計画推進事業

#### (1) 第1期岩倉市地域福祉計画の推進

「安全・安心・快適に暮らせるまち いわくら」を基本理念とする、岩倉市の地域福祉の総合的な計画として策定された地域福祉計画を、住民、行政と協働して推進に努めました。

実施結果は、次のとおりです。



組織体制	内 容
地域福祉計画推進委員会	計画の進行管理
いわくら福祉市民会議	○交通・安全・防災システム部会 ----- 自転車マナー啓発事業、災害啓発事業
	○保健・医療・福祉・教育部会 ----- いわくらカルタ制作事業
	○居住環境・まちづくり部会 ----- 公園で遊ぼう事業
	○地域・コミュニケーション部会 ----- あいさつ運動事業、サロン交流会事業
	○地域福祉推進フォーラム ----- 部会の各種事業報告、先進事例の報告（南粕谷ハウス事務局長 石井久子氏）

## (2) 第2期岩倉市地域福祉計画の策定

平成30年度から5年間の第2期岩倉市地域福祉計画について、岩倉市と共同事務局として策定しました。

策定にかかわる取組みとして、地域の課題や問題を把握するための住民懇談会を6回開催し、また、住民主体の課題解決策を検討するため、いわくら福祉市民会議を3回開催しました。

## 4 ボランティアセンター活動事業

### (1) ボランティアセンター活動事業

#### ア ボランティアセンター運営委員会

ボランティアセンターの運営を円滑に行うため、ボランティアセンター運営委員会を開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

開催日	主な議題
5月23日	・平成28年度ボランティアセンター事業報告について ・平成29年度ボランティアセンター事業の進捗状況について
平成30年 3月13日	・平成29年度ボランティアセンター事業経過報告 ・平成30年度事業計画（案）

#### イ ボランティア養成等各種講座（一般募金配分金事業）

ボランティアセンター企画部会において企画・立案・運営した講座の他に、ボランティアセンター登録団体の協力を得て講座を開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

講座名	回数	受講者 (人)	修了者 (人)
要約筆記奉仕員養成講座	7	4	3
点訳ボランティア養成講座	8	2	2
音訳ボランティア養成講座	20	8	7
災害ボランティア講座	1	35	
合計		49	12

#### ウ ボランティア相談

毎週月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時まで、ボランティア相談を受け付けました。

また、ボランティアセンター相談窓口部会の相談員による相談受付を、火曜日及び木曜日の午後1時30分から3時30分まで実施しました。

相談受付件数は、次のとおりです。

内 容	件 数
ボランティア活動の情報を知りたい	2
ボランティア活動を始めたい	9
活動上の悩みについて	1
ボランティアを頼みたい	14
その他	5
合計	31

## エ ボランティアセンター登録

登録数は、次のとおりです。

区 分	登録数
団体	34 団体
個人	21 人

登録団体は、次のとおりです。

団体名	活動内容
あゆみの会	高齢者施設でのボランティア活動（歌など）
友愛訪問むぎの会	ひとり暮らし高齢者への友愛訪問活動等
たんぽぽ	高齢者施設でのボランティア活動（歌など）
岩倉ボランティアサークル	子ども対象の行事等のレクリエーション指導
岩倉市子ども会連絡協議会	子ども会活動の指導・連絡調整
南中ボランティアサークル	国際協力・地域行事への参加
岩倉スカウト育成会	街頭募金活動・清掃美化活動や青少年健全育成活動
Let's（レッツ）	小学校での授業前英語活動等
岩倉図書ボランティアネットワーク	図書ボランティア活動や情報交換及び学習活動
さくらんぼ	乳幼児親子の交流や育児相談
岩倉点字くすのきの会	点字図書の作成等
岩倉市音訳の会あめんぼ	市広報等の音訳CDの作製
岩倉市要約筆記サークルさくら	難聴者・中途失聴者に対する筆記通訳等

手話サークルこいのぼり（昼の部）	手話の学習・通訳等
手話サークルこいのぼり（夜の部）	手話の学習・通訳等
みのりの里ボランティアの会	知的障害者授産施設内で作業の手伝い
明るい社会づくり推進協議会	アフリカへ毛布を送る活動
岩倉青年会議所	岩倉のまちづくり活動等
岩倉市老人クラブ連合会	高齢者の仲間づくり、健康づくりと相互支援
岩倉の水辺を守る会	五条川とその周辺の清掃及び環境保護活動
岩倉市国際交流協会	外国人の相談・支援、交流活動
いわくら塾	観光ガイドボランティア等まちづくり推進活動
いわくら・ユニバーサルデザイン研究会	ユニバーサルデザインの普及と啓発活動
ラッコの会	使用済み切手等の整理
リリオの会	メダカを通しての環境保護活動等
岩倉市婦人会	地域福祉推進活動等
岩倉防災ボランティアの会	防災啓発、ボランティア支援本部におけるコーディネーター活動
日曜大工自助具友の会	体の不自由な方への自助具の作成
HLC ふれあい塾	パソコンの普及を図り、高齢者の生きがい、見守りに寄与する
岩倉生涯学習市民の会	経験、技能を活かした地域社会への貢献
ハラウ ピオ ケ アヌエヌエ	施設訪問にてフラダンスの披露等
岩倉民踊クラブ	行事での民踊披露、施設訪問
美楽食の会	お花やお茶の体験をとおして、思いやりの心を育む
イキイキライフの会	車いす磨き、パソコンサロン等

#### オ 各種ボランティア活動団体への支援・協力

ボランティアセンター登録団体やボランティア連絡協議会の円滑な活動を支援するために、必要に応じて会議等に参加しました。

カ 福祉フェスティバル（一般募金配分金事業）

いわくら市民ふれ愛まつり 2017（11月11日・12日）において、福祉とボランティアの啓発を目的として、福祉フェスティバルを開催しました。

アリーナ会場では、「広げよう愛 つながる福祉とボランティア」をテーマとし、福祉ボランティア活動の展示紹介・実演などを行いました。その他、赤い羽根作品コンクール優秀作の97作品の展示と表彰式を行いました。

また、バザール会場では、福祉模擬店、献血コーナーを設置しました。

開催結果は、次のとおりです。

（単位：人）

	コーナー名	参加人数
11日	防災ボランティアコーナー	130
	自助具紹介コーナー	
	ユニバーサルデザイン紹介コーナー	130
	民生委員児童委員コーナー	
12日	点字体験コーナー	185
	要約筆記体験コーナー	125
	音訳体験コーナー	197
	手話体験コーナー	95
	ボランティア相談コーナー	213
両日	赤い羽根共同募金クイズコーナー	20
	地域包括支援センターコーナー	244
合 計		1,339

キ 災害ボランティア活動事業

災害時に、被災住民の速やかな自立復興を行うボランティア活動を効率的・効果的に展開するために、次の事業を行いました。

- ・地域ボランティア支援本部設置訓練（8月27日 岩倉東小学校）

## (2) 福祉教育事業

市内全ての小中学校を福祉協力校に指定し、児童・生徒を対象に、社会福祉への理解と関心を高め、ボランティアや社会連帯の精神を養うことを目的に、福祉に関する実践学習及び社会福祉施設での体験学習の機会を提供しました。

開催結果は、次のとおりです。

### ア 福祉実践教室（一般募金配分金事業）

学校名	開催日	対象学年	人数(人)	実施科目									
				車いす	手話	要約筆記	点字	似高年齢者擬	盲人体験	音訳	インサユニデバザ	ドセラクピ	
岩倉北小	10月6日	5	132	23	18		20	20	21			30	
岩倉南小	5月22日	4	79	オリエンテーション									
	5月24日												
	9月6日					23			27				
	9月7日			29									
	11月29日												
	2月16日			81		24				28			
岩倉東小	6月6日	3・4	54	21				33				33	
五条川小	6月7日	4	60	30				30					
	10月12日		60	60			60				60		
曾野小	9月28日	4	93	18	18		19	20	18				
岩倉中	10月18日	3	258	33	32	33	34	30		28	32	36	
南部中	6月30日	1	127	33	20		30	20		30		24	

### イ 青少年等ボランティア福祉体験学習

夏休みを利用して中学生の市内福祉施設での体験学習について、今年度中学生の参加希望はありませんでした。

## 5 いきいき介護サポーター事業（市受託事業）

高齢者が市内高齢者施設等で、介護サポーター活動をとおして、社会参加、地域貢献を行いながら、自らの介護予防及び健康増進に取り組むことを支援しました。

実績は、次のとおりです。

登録者数：37人

受入機関：11か所

活動延べ人数：724人

活動時間：1,569時間25分

## 6 共同募金配分金事業

### (1) 共同募金運動の実績（岩倉市共同募金委員会）

	一般募金	歳末たすけあい募金
期 間	10月1日～11月30日	12月1日～12月31日
募集方法	戸別募金、法人募金、街頭募金、 職域募金、学校募金、窓口募金	戸別募金、街頭募金、職域募金、 窓口募金

区 分	目標額（円）	実績額（円）	達成率（%）
一 般 募 金	5,500,000	4,176,045	75.9
歳末たすけあい募金	2,600,000	2,466,022	94.8
合 計	8,100,000	6,642,067	82.0

### (2) 一般募金配分金事業

共同募金の配分を受けて、次のとおり実施しました。

#### ア 高齢者福祉事業

##### (ア) 介護者のつどい すみれ会

高齢者を介護している方、介護していた方が、集まり、互いに日ごろの介護での悩み、迷いや喜びなどを話し、介護に関する講演、介護方法などを学ぶとともに、介護疲れ等からリフレッシュし、在宅での介護の一助になることを目的として開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

開催回数（回）	延べ参加者数（人）
11	126

## イ 障害者福祉事業

### (ア) スポーツフェスティバル

6月4日に岩倉市総合体育文化センターで、障害児・者の自立と社会参加を促進し、体力の向上や健康増進に資するとともに、地域の人々との交流の機会を通して障害への理解を深めることを目的に開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

(単位：人)

参加者	ボランティア等	種 目
37	55	フライングディスク投げ、カローリング、ねらってボッチャ、ボールリレー、たまいれ

### (イ) 障害者団体への支援・協力

障害者連絡協議会などの団体の円滑な活動を支援するために、各種事業や会議等に参加しました。

### (ウ) おもちゃ図書館

心身に障害のある子どもたちなどに、おもちゃでの遊びをとおして心身の発達を促すことを目的に、岩倉市ふれあいセンターで、おもちゃの貸し出しと遊び場を提供しています。運営は、ボランティア団体「さくらんぼ」の協力を得ています。

開催結果は次のとおりです。

開催日時	開催回数(回)	利用者数(人)	貸出数(件)
毎週月曜日午前10時～正午	43	671	103

## ウ 福祉育成・援助活動事業

### (ア) 火災住居への見舞金

市内の住居家屋が半焼または全焼した場合に見舞金を支給しました。

実績は、次のとおりです。



	件数 (件)	金額 (円)
半焼	0	0
全焼	2	20,000

#### エ 福祉団体等助成事業

社会福祉関係団体の活動促進を図るため、補助金を交付しました。

実績は、次のとおりです。

区 分	団体数
高齢者福祉事業	1
障害者福祉事業	5
児童・青少年福祉事業	1
福祉育成・援助活動事業	4
ボランティア活動育成事業	1
合 計	12

#### オ 地域福祉活動事業助成

各区へ一般募金の1割を地域福祉活動事業費として助成しました。

### (3) 歳末たすけあい募金配分金事業

#### ア 児童・青少年福祉事業

療育支援のため、指定児童発達支援事業所・あゆみの家のクリスマス会で、通所者（20人）に図書券（2,000円/人）を贈りました。

#### イ 義援金等の配布

・市内外の施設へ、次のとおり慰問品を届けました。

対 象 者 区 分	対象者数 (人)	慰問品	金額 (円)
障害者施設、特別養護老人ホーム	103	バスタオル	103,000

・歳末たすけあい義援金

対 象 者 区 分	対象者数 (人)	配分額 (円)
介護者手当受給者	50	100,000

## ウ ひとり暮らし高齢者事業

各支会に事業費として、次のとおり配分しました。

対象者区分	対象者数(人)	配分額(円)
ひとり暮らし高齢者ふれあい事業費	606	393,900

また、各支会が行うふれあい・いきいきサロン事業や岩倉市民生委員児童委員が実施した、ひとり暮らし高齢者年賀状送付事業への助成等を行いました。

## エ 夢コンサート(歳末たすけあい募金配分金事業)

12月10日に岩倉市総合体育文化センターで、障害者、個人やボランティア団体等が一堂に会して、音楽を楽しみながら交流を図るとともに、障害者の理解、啓発を図ることを目的に開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

(単位：人)

参加者	ボランティア等
65	38

## 7 資金貸付事業

### (1) 貸付相談支援業務

地域の低所得者世帯、高齢者世帯、障害者世帯に対し、経済的自立と生活意欲の助長促進、加えて在宅福祉・社会参加の促進を目的に一時的に必要とする資金の貸付相談を行い、その世帯が必要としている貸付制度の利用につなげるよう努めました。

また、生活福祉資金貸付事業における相談員を1人配置しました。

ア 貸付事業における相談内容

相談内容	相談件数 (件)	比率 (%)
生活費	34	59.7
医療費	2	3.5
失業等による生活苦	0	0.0
生活保護受給までのつなぎ資金	15	26.3
その他	6	10.5
合 計	57	100.0

イ 貸付事業における種別ごとの相談件数

資金種別	相談件数 (件)	比率 (%)
生活福祉資金貸付事業	7	12.3
総合支援資金貸付事業	0	0.0
法外貸付事業	50	87.7
出産資金貸付事業	0	0.0
合 計	57	100.0

(2) 生活福祉資金貸付事業 (貸付主体 愛知県社会福祉協議会)

貸付件数

(単位：件)

新規貸付件数	償還中貸付件数	償還完了件数
3	51	0

ア 総合支援資金貸付事業 (貸付主体 愛知県社会福祉協議会)

生計中心者の離職等により生活に困窮し、生活を建て直すために一時的な貸付けをすることで解決・自立できる世帯への貸付を行いました。

貸付及び償還等の状況

(単位：円)

	元金	貸付利子	延滞利子	合 計
貸 付 金 額	18,353,015	1,199,500	0	19,552,515
未償還金残高	17,173,325	1,122,040	1,678,280	19,973,645

イ 福祉・教育・小口資金貸付事業（貸付主体 愛知県社会福祉協議会）

所得の少ない低所得世帯、障害者世帯や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その世帯の生活安定と経済的自立を図ることを目的として貸付を行いました。

貸付及び償還等の状況

(単位：円)

	元金	貸付利子	延滞利子	合 計
貸 付 金 額	24,306,000	74,435	3,307,000	27,687,435
未償還残高	16,540,228	43,595	4,335,916	20,919,739

(3) 暮らし資金貸付事業（原資1,500,000円 愛知県社会福祉協議会）

ア 貸付件数等

(単位：件)

新規貸付件数	償還完了件数
0	0

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

区 分	貸付の状況		償還の状況	支払免除		未償還額累計	
	件数	金額	金額	件数	金額	件数	金額
平成28年度	0	0	0	13	596,000	3	161,000
平成29年度	0	0	0	0	0	3	161,000

#### (4) 法外貸付事業

ア 平成29年度償還完了件数 32件

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

区 分	貸付の状況		償還の状況	支払免除		未償還額累計	
	件数	金額	金額	件数	金額	件数	金額
平成28年度	28	501,000	579,000	0	0	60	1,175,500
平成29年度	48	1,119,200	1,025,200	0	0	59	1,330,500

#### (5) 出産資金貸付事業（原資 500,000円 岩倉市）

ア 平成29年度償還完了件数 0件

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

区 分	貸付の状況		償還の状況	未償還額累計	
	件数	金額	金額	件数	金額
平成28年度	0	0	0	2	74,000
平成29年度	0	0	0	2	74,000

### 8 日常生活自立支援事業

認知症高齢者や知的障害者、精神障害者など福祉サービスの契約や利用料の支払いなどに不安を感じている人に対して、契約に基づき生活支援員（登録者8人）などにより、自立生活を支援する取り組みを行いました。

利用状況等は、次のとおりです。

#### (1) 相談受付件数

	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合 計
件数	267	63	166	496

(2) 契約等件数

	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合 計
新規 契約件数	3	0	1	4
解約 件数	1	0	1	2
年度末 契約件数	9	3	5	17

9 居宅介護等事業

(1) 介護保険事業

	派遣件数 (件)	派遣回数 (回)	派遣時間
訪問介護	240	2,317	2,080 時間 45 分
介護予防 訪問介護	120	670	618 時間 45 分

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業

	派遣件数(件)	派遣回数 (回)	派遣時間
介護予防訪問介 護相当サービス	127	623	469 時間 15 分
訪問型サービス A	23	91	68 時間 15 分

(3) ひとり親家庭等日常生活支援事業 (市受託事業)

	介護件数 (件)	派遣回数 (回)	派遣時間
介護給付	1	1	1 時間 30 分

(4) 老人ホームヘルプ派遣事業 (市受託事業)

実績はありませんでした。

## 10 障害福祉サービス事業

派遣実績は、次のとおりです。

### (1) 障害福祉サービス事業（介護給付支給決定を受けた方の居宅介護）

	派遣件数（件）	派遣回数（回）	派遣時間
身体障害者	81	656	827 時間 45 分
知的障害者	17	55	38 時間 30 分
精神障害者	113	863	859 時間
難病患者等	0	0	0 時間
障 害 児	0	0	0 時間

### (2) 移動支援事業（屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援）

	派遣件数（件）	派遣回数（回）	派遣時間
知的障害者	12	12	66 時間
身体障害者	12	29	51 時間 30 分
精神障害者	7	9	4 時間 30 分

## 11 居宅介護支援事業（介護保険事業）

介護支援計画書の作成状況は、次のとおりです。

（単位：件）

	事業 対象者	要支援		要介護					合計
		1	2	1	2	3	4	5	
作成数	6	229	176	429	266	113	81	56	1,356

## 12 生活支援コーディネーター事業（市受託事業）

高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活することができるように、生活支援コーディネーターを配置し、生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進しました。

住民主体の活動や必要な支援ニーズの把握のため、次の会議等に参加し、情報の整理、分析を行いました。

	回数等
小地域ケアネットワーク会議	16回 (27行政区)
地域ケア会議(支援)	2回
生活支援ネットワーク会議	1回

### 1.3 基金運営事業

#### (1) 社会福祉基金運営事業

社会福祉基金は、昭和62年度に社会福祉事業の振興と地域社会福祉の増進に寄与することを目的に創設しました。

寄付の内訳及び積立状況は、次のとおりです。

種 別	寄付金額(円)
窓口募金①	5,903
積立状況	金 額 (円)
平成28年度末積立金残額②	44,366,015
平成29年度基金積立額③(①+利息)	20,990
平成29年度基金取崩額④	444,000
平成29年度末積立金残額(②+③-④)	43,943,005

#### (2) 児童健全育成ボランティア基金運営事業

児童健全育成ボランティア基金は、平成元年度に児童の健全育成及びボランティア活動の推進を図ることを目的に創設しました。

積立状況は、次のとおりです。

積立状況	金 額 (円)
平成29年度末積立基金残額	2,796,000

なお、基金利息のうち279円を岩倉ボランティアサークルへ助成しました。



(3) 介護運用積立基金運営事業

介護運用積立基金は、平成16年度に介護事業の運営の安定を目的に創設しました。

積立状況は、次のとおりです。

積立状況	金額 (円)
平成28年度末積立金残額①	39,731,457
平成29年度基金積立額(基金利息)②	339,001
平成29年度基金取崩額③	2,742,000
平成29年度末積立金残額 (①+②-③)	37,328,458

## 第2 公益事業

### 1 岩倉市ふれあいセンター管理事業

平成21年度から岩倉市ふれあいセンターの指定管理者として岩倉市から指定を受け、各種団体への利用促進と管理運営に努めました。

平成29年度利用状況は、次のとおりです。

(単位：回)

利用区分	利用回数
研修・会議室（2階）	273
多目的ホール（2階）	157
ボランティア活動室（2階）	6
視聴覚室兼研修室A（3階）	292
視聴覚室兼研修室B（3階）	309
福祉団体活動室（3階）	168

### 2 地域包括支援センター事業

#### (1) 包括的支援事業

##### ア 第1号介護予防支援事業

介護予防・日常生活支援総合事業において、基本チェックリストに該当する人（事業対象者）に対して、適切なサービスが提供されるよう必要な援助を行いました。

##### (ア) 基本チェックリスト実施

岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
22件	16件

(イ) 介護予防ケアマネジメント計画作成数

岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
177 件	101 件

イ 総合相談支援業務

実績は次のとおりでした。

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
総合相談件数 (述べ)	833 件	565 件
申請代行 (介護保険関連)	62 件	55 件
申請代行 (高齢者福祉サービス)	22 件	13 件

ウ 権利擁護業務

高齢者虐待、成年後見、消費者被害について専門的視点から支援を行いました。

(ア) 高齢者虐待防止

実績は次のとおりでした。

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
相談件数	3 件	3 件
コアメンバー会議	4 回	2 回
高齢者虐待防止ネットワーク会議	2 回	1 回

(イ) 成年後見

実績は次のとおりでした。

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
相談件数	2件	1件
啓発活動	2回	0回

(ウ) 消費者被害

実績は次のとおりでした。

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
相談件数	1件	0件
啓発活動	0件	1回

エ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(ア) 介護支援専門員支援

地域の介護支援専門員に対し、個別の相談や、会議等を通じ情報交換や研修会を実施しました。

実績は次のとおりでした。

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
相談件数	51件	22件
居宅介護支援事業所連絡調整会議	4回（参加者 99人）	

(イ) 地域密着型サービス運営推進会議

地域における多職種連携・体制整備の一環として、市内地域密着型サービス事業所が開催する運営推進会議に参加しました。

実績は次のとおりでした。

種別	施設数	運営推進会議参加数
認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	4	17回 (2か月に1回)
小規模多機能型居宅介護	2	11回 (2か月に1回)
地域密着型通所介護	4	7回 (6か月に1回)

## (2) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

### ア 在宅医療サポートセンターとの連携

在宅医療サポートセンターの主催する研修会等に延べ 12 回参加し、医師会、歯科医師会、薬剤師会等との顔の見える関係づくりを図りました。

### イ 保健福祉相談

岩倉市老人クラブ連合会との協働により、さくらの家、南部老人憩の家において保健福祉相談を実施しました。

実績は次のとおりでした。

さくらの家	南部老人憩の家	合計
247 件	135 件	382 件

## (3) 地域ケア会議の実施

地域の関係機関等が会し、個別ケースへの対応を協議するとともに、共通する地域課題についての検討を行いました。

また、行政区を単位として小地域ケアネットワーク会議を開催し、地域におけるネットワークの構築や課題の把握などを協議しました。

実績は次のとおりでした。

地域ケア会議	8回
小地域ケアネットワーク会議	21回

#### (4) 認知症総合支援事業

##### ア 認知症初期集中支援推進事業

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を中学校区ごとに配置し、認知症に係る専門的な知識を有する関係機関との連携を図り、適切な受診や介護サービスにつなげました。

実績は次のとおりでした。

	岩倉中学校区 (岩倉市地域包括支援センター)	南部中学校区 (岩倉東部地域包括支援センター)
相談受理件数	4件	2件
訪問回数(述べ)	44回	5回
チーム員会議回数	11回	7回
終結件数	4件	2件
モニタリング件数	7件	4件

##### イ 認知症地域支援・ケア向上事業

認知症の人やその家族を支援する体制を構築するため、認知症地域支援推進員を配置し研修会や交流会等へ13回参加し、認知症に携わる機関との連携を図ることにより地域における支援体制の構築と認知症ケアの向上を図りました。

(5) 指定介護予防支援（要支援1，2の人）

実績は次のとおりでした。

ア 介護予防支援サービス計画作成に関する契約

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
居宅介護支援事業所との契約数	25 件	28 件
要支援認定者との契約数	155 件	97 件

イ 介護予防支援サービス計画作成数

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
地域包括支援センター作成数	661 件	259 件
委託先事業所作成数	1,780 件	1,155 件
合 計	2,441 件	1,414 件

(6) 岩倉市との連携

長寿介護課が開催する地域包括支援センター連絡調整会議に毎月出席し、情報共有や各種事業についての協議を行いました。

(7) その他

ア 地域包括支援センター啓発活動

(ア) 社会福祉協議会広報紙への掲載

(イ) いわくら福祉フェスティバルへの参加

平成29年11月11日（土）、12日（日）に開催しました福祉フェスティバルにおいて地域包括支援センターと認知症の啓発を実施しました。

(ウ) 介護予防教室の開催

開催結果は次のとおりでした。

会 場 名	回数	参加者数
ふれあいセンター（毎月第4木曜）	11回	319人
さくらの家（毎月第4水曜）	12回	182人
第四児童館（毎月第2木曜）	11回	116人
合 計	34回	617人

#### (エ) 介護予防講演会

住み慣れた地域で生きがいをもち生活するための介護予防に関する基礎的な知識を広めるため、一般高齢者を対象に介護予防講演会を開催しました。

開催日時：平成29年9月29日（金） 午後2時から3時まで

開催場所：岩倉市生涯学習センター

講 師：株式会社ジェネラス 理学療法士 服部純也氏

テ ー マ：「高齢期のからだの特徴と介護予防」

参加者：31人

#### (オ) 職員の資質向上

外部研修等に参加し、職員の資質向上に務めました。

参加実績は次のとおりでした。

岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
29回	27回

#### (カ) 高齢者実態把握事業（任意事業）



ネットワークを活用するほか、様々な社会資源との連携、戸別訪問、家族や近隣住民からの情報収集により、高齢者の心身の状況や家族の状況等について実態把握に努めました。

実績は次のとおりでした。

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
ひとり暮らし高齢者実態把握数	131 件	112 件
ひとり暮らし未認定者世帯実態把握調査	12 件	3 件
高齢者世帯実態把握数	126 件	142 件

(キ) 徘徊高齢者への対応

徘徊SOSネットワーク事業において、徘徊した認知症高齢者の搜索等の支援を行いました。

実績は次のとおりでした。

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
徘徊通報・搜索・相談	6 件	5 件

岩倉市地域包括支援センター担当地域において、認知症勉強会・声かけ訓練を実施しました。一般参加者は20人でした。